



川内小学校だより

# ゆずり葉

第2号

平成31年5月14日  
桐生市立川内小学校発行



## 1 学期最初の授業参観とPTA総会・懇談会ではお世話になりました！

10連休があったことを言い訳に、今頃になって表記のお礼を述べるのも心苦しいのですが、改めて大勢の保護者の皆様のご来校ありがとうございました。1つ学年が上がったお子様の授業に臨む姿はいかがでしたでしょうか。家庭で見ている姿とは少しとは違った姿が見て取れたことでしょうか。子どもたち自身、それぞれの発達段階に応じて、学年が上がったことへの自覚と責任感が随分高まったように感じます。先週2年生が分担しながら1年生を連れて校舎内を案内していましたが、いつも以上におおさん・お姉さんらしく感じるような微笑ましい光景が見られました。これから先、心も身体もどんどん成長していくことなのでしょうね。すごく楽しみです。



## 1年生も小学校生活にすっかり馴染んできたようです。

4/8(月)の入学式から1か月少々経ちましたが、1年生の子どもたちは、この1か月ですっかり逞しさが増し、堂々とした川内小学校の一員になっています。

朝、顔を合わせると明るく元気に挨拶できます。廊下ですれ違う時、声をかけると、ほとんどの1年生が返事をしたり期待以上の言葉を返したりしてきます。もちろんこれは日常のご家庭での言葉がけもあるでしょうし、これまで保育園・幼稚園ですっかりとご指導されてきたことが蓄積されてのことだと考えられます。それでも新しい環境に飛び込んだ状況の中、自分でも気付いていない1年生の子どもたちの意識の変化は計り知れないくらい大きなものと推察されます。

表側の紙面にもふれましたが、1年生に限らず、いずれの学年の子どもたちも、日に日に心の成長が期待でき、ますます楽しみです。これから先の学年集会や授業参観等にも、ぜひお越しいただきながら、学校での生き生きした子どもたちの姿を見ていただければ幸いです。

## 4/24(水)の1年生を迎える会で—

### — 高学年としての自覚と責任感！ —

この活動の主役は当然1年生ですが、実はこれを企画・運営した6年生も主役と言えます。表に裏にと忙しく動きながら、5年生の協力も得ながら気持ちのよい活動となるように活躍しました。

これから先も、こうした活躍を積み重ねてリーダーとしての自覚と責任感を一層高めていくことでしょね。



## 連休前後に実施した家庭訪問ではお世話になりました。

家庭訪問を行う目的は様々です。保護者と1対1で顔を合わせながらお話しさせていただくことにより、互いの人柄に触れ考え方や心を感じ、一緒に子どもを見守り支えていこうという意志を確かめ合う場として大切です。“せっかくだから、もっとたくさんのお話をしたかった”という保護者もたくさんいたことと思われませんが、限られた時間の中、担任へのたくさんのお話やご相談をいただき有難うございました。全体にかかわることなどは、参考にさせていただき今後につなげていきたいと思ひます。

### — 次年度以降の家庭訪問について —

本校の家庭訪問実施時期は例年4月の下旬から連休を挟んで行っていますが、実施時期として、2～3か月経って少し様子が分かった頃もお互いに話題があつて手頃な時期とも言えます。学校によっては夏休み中に家庭訪問を実施しているところもあります。また、ご家庭・学校、両方の負担を考慮し、家庭訪問時は『玄関のみで対応』させていただき学校も増えています。本校においても、次年度以降の課題としてこれから先の家庭訪問の時期や具体的方法も十分に検討の余地があるように感じています。これにかかわり、今後、保護者の皆様にご相談やお願いをすることがあるかもしれませんが、その際にはご協力をよろしくおねがいします。